

暑い日、ジメジメした日が続きます。体力的にも気持ち的にも、なかなか集中力が続きにくい時期です。でもこんな時だからこそ、家でも学校でも、ダラダラせず時間を意識して生活しましょう。1学期も残り3週間、これまでの生活を振り返るとともに、しっかり締めくくれるように、毎日を大切にしていきましょう。

2年生も熱く燃えた、加賀地区大会

6月15日(土)～18日(火)(雨天による順延あり)、多くの運動部で加賀地区大会が行われました。3年生の姿を見て、いろいろなことを学びました。部活動によっては3年生の引退がとなり、2年生主体の新チームになったところもあります。1年生の憧れの先輩になるために、協力して、良いチームを作っていってほしいと思います。また、次の大会が控えている部活動は、3年生と共に、引き続きがんばっていきましょう。



大会終了後、大会について作文を書きました。

私は、とても後悔しました。もっと日ごろから声を出せばよかった。なんで声もそんなに大切か、大会で身をもって知りました。

みんなが一人一人やることをできたから、勝つことができました。すごく尊敬できる先輩だと思いました。

期末テストが終わりました

6月27日(木)に期末テストがありました。1学期の集大成となるこのテストは、一生懸命勉強して臨んだことと思います。だからこそ、返却されたテストはしっかり見直しをしてほしいと思います。それが次のテストに必ず生きてきます。

今一歩本気で勉強することができなかった人は、貴重な成長の機会を逃しています。失敗が次につながるのは、「本気でやった失敗」のときです。本気を出していない失敗では意味がありません。次のテスト、本気を出してみませんか？



道徳 : リスペクト アザース

日本人の両親を持ちながら、アメリカのサンディエゴで生まれ育った男児。周囲にいろいろな人種の人たちがいるのが当たり前の状況だったので、自分がまわりの人と違うことも当然だと思っていた。人間関係のトラブルが起こったとき、先生たちは必ず『リスペクト アザース(周りの人を尊重しなさい)』と言い、当事者に反省を促した。

その後、彼は日本の小学校に通い始めた。生活にはすぐに慣れたが、同時に大きなカルチャーショックも受けた。一番驚いたことは、みんなが他の人となるべく同じようになるように非常に気を遣っているように見えたことである。『リスペクト アザース』の世界はここにはなかった。



生徒たちの感想より

- 人権尊重の社会をつくるのは人一人一人の考え方によって変わってくる。だから相手のことを尊重してあげることはとても大切だと思った。
- 「リスペクト アザース」を読んで考え方が少し変わりました。他の人のことを尊重し、自分のいいところを発信する過ごし方をすると、みんなが高め合えるし、逆にへんな気遣いもしなくていいのかなと思いました。ほかの人と違ってもいいと思うと気が楽だし、その分他の人のことを受け入れられるようになりたいです。
- 一人一人違う意見を持っていることを知った上で、一人一人を認めていく必要があると分かった。
- 一人一人の個性があるから、認め合える社会になっていけばいいと思いました。

今後の予定 (詳細は、授業実施予定表をご確認ください)

1日(月)	全校集会	~	ここから	夏季休業	~
4日(木)	漢字テスト	23日(火)	~25日(木)		
5日(金)	保護者アンケート配付		職場体験学習、通知表渡し		
8日(月)	~ 部活動強化週間	8月	1日(木)	全校登校日	
10日(水)	県体、県吹奏楽コンクール 激励会(保護者観覧可)		24日(土)	親子一斉美化清掃 (7:00~8:00)	
11日(木)	英単語テスト		28日(水)	2学期始業式	
19日(金)	学年集会、終業式		29日(木)	実力テスト	